



☀ センスオブアースイベントレポート

“打ち水” 大作戦
in 蓮根第二小学校

主催：蓮根第二小学校・ビオトープをつくろう会
日時：8月6日(土) 午前10:00～12:00
場所：板橋区立蓮根第二小学校 校庭
参加：21人



**打ち水：庭や門前に水をまくこと。
また、その水。Sprikling。**

最近東京のあちこちで見直され、実施されている先人の知恵「打ち水」。ヒートアイランド化した都会にこの風流がどこまで通じるのか…？『ビオトープ』や『緑のカーテン』を児童とともに創るなど、さまざまな環境学習を実践している蓮根第二小学校のイベントに参加しました。

場 所：蓮根第二小学校校庭

気 温：36℃

使用した水：風呂の残り湯、雨水などをペットボトルに入れて持参

参加人員：21名

＜測定した場所の温度変化＞

● 校庭（砂利の部分）：46℃→36～38℃

● 校庭（芝生の上）：36℃→30～31℃

● 深い草むら：34℃→32℃

● 校庭真中：49℃→36℃

以上のような結果でした。この実験で興味深かったのは校庭表面の異常な熱さと、芝生部分の温度差でした。ちなみにその他の場所の温度は次の通りです。

●コンクリートの上：39℃

●水辺の上（ビオトープ）：29℃

●木陰：29℃

打ち水の規模が小さかったために気温の変化までは測定できませんでしたが、水をまいて涼をとる、という先人の知恵を実体験できた1日でした。



▲温度測定に活躍した赤外線温度計
瞬時に温度が測れるスグレモノ

●ビオトープのある学校『蓮根第二小学校』

会場となった蓮根第二小学校には、児童が中心となって設計して創ったビオトープがあります。2000年12月に完成し今年で5周年を迎えます。これだけ長く維持されているビオトープは都内でも珍しく、今でも、クロメダカ、キイトトンボ、アズマヒキガエルなどの生き物が生息し、また、観察できるよう管理されています。センスオブアースは、蓮二小のビオトープを始め、板橋区内の学校ビオトープを応援します。

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6053
e-mail: info@npo-soe.jp url: www.npo-soe.jp

夏休み特別企画
君もトムソーヤの気分を味わえるか!?
巡視船『あらかわ』で
夏の荒川を探検しよう!

日時：2005年7月28日(木) 午前12時～午後5時
参加：34人
コース：岩淵水門～荒川～東京湾～隅田川～岩淵水門

荒川を知る

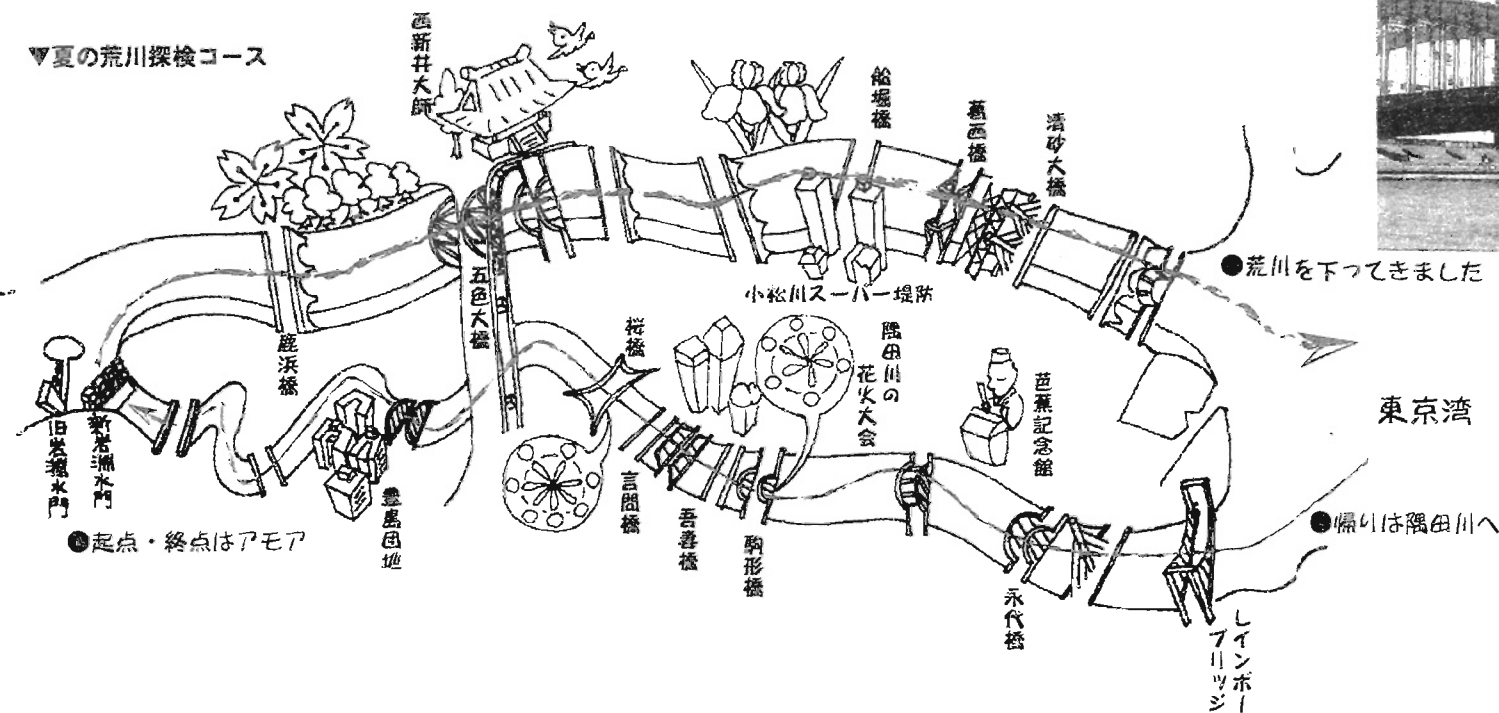
サンスオブアースの活動拠点ひとつ『荒川』をもっと知ってもらいたいという思いから生まれた今回の企画。防災、水資源など、自然の荒川のまた別な一面に出会うことができました。参加していただいた皆様の感想で今回のイベントをお伝えしましょう。

●親子でご参加いただいた西満喜子さんに全体の感想をお願いしました。

集合するまでは、全く違った“荒川探検”を想像し、ズブ濡れになった時の為の子どもの着替え、バスタオル、ハンドタオル、図鑑、携帯トイレ、ペットボトルで作った虫入れ、日焼け止め等々を詰めたりリュックを背に、いつもより多めに照ってくれてる太陽をにらみ……。でもいざ出発してみると、すごく快適な船の旅でした。そんな幸福な気分と反対に、自分の無知さを知らされる旅でもありました。

隅田川が旧荒川とは知りませんでした。(私だけ?) それと、二つの川の景色の違いにも驚かされました。農業や伝統工芸が実地に体験出来る都市農業公園とスーパー堤防が一体的に整備されている麩浜。都営新宿線の開通と同時に再開発が進み、耐火構造の高層マンションが、災害時の避難広場を囲むように建っている、小松川スーパー堤防など。川が氾濫したら、東京や周辺に甚大な被害が発生するので、それを防ぐ為に、また何年か後にはスーパー堤防が出来てくることなのでしょう。絶対に必要なことです。でも、それによって、草花、虫、鳥たちのお家や遊び場が無くなっていくのかと思うと、胸が痛いです。荒川づくりに携わっている方々は、東四ツ木地区周辺に、鳥類を守る為に、ヨシ原を現状のまま維持し、保全して下さったりと、懸命の努力はしてくださってます。ならば? そろそろ、私達一人ひとりが、ただ生きているだけでなく、生かされている喜びに気付いて、恩返し(そんな大層な事でなく、当たり前のことをする)していく時代になったのではないかと思います。当日、台風の直後だとはいえ、ゴミの多さにびっくりしました。自分のゴミは自分で持ち帰る当たり前の事をしたり、生き物を観察したら連れ帰らずに(ごめんなさい!!! うちの息子によく言っかけて聞かせます。!! 私も気をつけます。!!)ちゃんと元の場所に返しておく事や、『昔は良かった。カブト虫やクワガタはデパートの屋上に生きているものだ、今の子どもたちは思い込んでいる。ナゲカワシイ時代になったなあ』と愚痴る前に、今、生かされている自然をどう生かすか(残すか)を考えなくてはと反省させられました。“サンスオブアース”のイベント参加はまだ二度目ですが、サクラソウやスギナ、ミミズクやカッコウ、そして、ギンヤンマやメダカの声が少しづつ聞こえるようになりました。

▼夏の荒川探検コース



●ごみの埋め立てで陸ができてることが不思議だった。0地点から先の陸地に興味を持った。荒川をつくった人たちの苦労がすごい。(浦野：保護者)



●スーパー堤防や防波堤埋立地の説明を聞くにつれ(荒川、隅田川だけではなく)人間にのみ都合の良いやり方のように、寂しかったです。虫や鳥の家、水の中の生き物の声がちゃんと聴ける子育てをしたいと反省させられました。とても楽しい時間をありがとうございました(西満喜子)

●水門は200tもあるとはじめて知った。(西 忍)

●楽しかったです。川の姿を見て本当の川を見たような気がしました。橋も多く、いろいろな形があるのも見えてよかったです。川の両岸がきれいになってピクリです。川と海とやっぱり違うのがわかりました。また参加したいです。(荒木真弓)



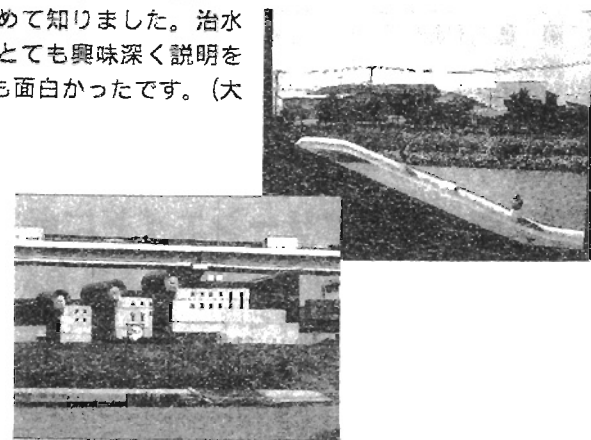
●荒川が人口河川だと知り、また、なぜ荒川が作られたのかということを知りました。治水資料館の存在も今日知り、とても興味深く説明を聞きました。船の中の説明も面白かったです。(大西和世)

●楽しかった。今度は上がいい。(松本たくみ)

●荒川の自然、川の様子、周辺の建物など、くわしくわかりやすくお話いただいてとても楽しくすごすことができました。特に印象に残ったことは、橋の数の多いこと。荒川周辺の環境などとても身近に感じました。(名前なし)

●荒川より隅田川のほうがきれいだった。(浦野ゆうき)

●川の中から陸を見る経験は普通では見えない角度なので面白かった。護岸工事が進みすぎ、整備されすぎていて生き物の住処が狭められているような気がした。自然が自然のままもっと残されたほうがよいのではないかと思った。(名前なし)



●荒川の歴史をビデオなどを使ってわかりやすく教えてもらい、勉強になった4時間でした。また機会があれば行ってみたいと思います(水がにごっていないときに)。(上間愛)

●楽しかったからまた行きたいです。(荒木聖矢)

●みずしぶきがすごかったよ! 荒川はやっぱりきたなくて、でもきちんと掃除をしていることがわかり、感心しました。(鈴木知佳)

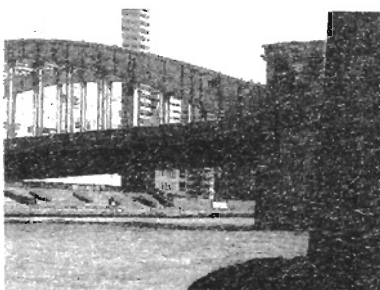
●波が楽しかったよー。(松本彩花)

●とても楽しかったです。またきたいです。(きたはらみゆ)

●いろいろな橋が見られてよかったです。(松本ゆう子)

●資料館や見学船のことをまったく知りませんでした。自分の周りでも知らない人は沢山いると思います。ぜひもっとPRしていただけたらいいなあ、と思います。とても有意義な1日になったので、いろいろな人に教えてあげたいです。また機会があったらぜひ参加したいです。(北原悦子)

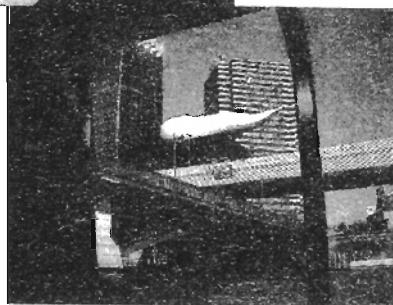
●東京は河が多い街なのだ実感。水に親しむ工夫がなされている(堤防など)ことにも船にのって初めて気がつきました。また、東京にもまだ野鳥が沢山生息していることにも驚きました。(中田晶子)



●荒川を下ってきました

東京湾

●隅田川は隅田川へ



10月のナチュラル活動のご案内

10月9日(日) 10時～13時

秋の渡り鳥や留鳥に逢いに行き、鳴き声を覚えよう！

第2回 荒川野鳥観察 にみんな集まれ！

前は真冬の極寒のなか、寒さも忘れて荒川の野鳥たちの生態を間近でみることができ、参加者全員が大満足の観察会でした。こんな身近なところにこれだけ沢山の野鳥がいたなんて…。こればかりは行ってみなければわからない貴重な体験を参加メンバーが共有できました。みなさんのリクエストにお応えして、今度は初秋の野鳥たちに逢いに行こうと思います。どんどん参加してくださいね。本当におもしろいよ！

日 時：2005年10月9日(日) 10時 集合～12時解散 (浮間舟渡公園予定)

集 合：荒川土手の上 (星座のモニュメント近辺)

内 容：野鳥観察、ネイチャーゲームなど

費 用：小・中学生…100円

高校生以上：500円 (保険代、資料代など) ※会員は半額

※小学生には保護者の同伴が必要です。

解 散：浮間船渡公園にて昼食後、現地解散します。

持ち物：昼食 (おにぎり、お茶など)、筆記用具、雨具、双眼鏡、シートなど

講師：栗林菊夫先生 (いたばし野鳥クラブ会長)

10月16日(日) 9時30分～13時

第4回 荒川クリーンエイドに参加しよう

今年からセンスオブアースも参加します。今回は、いたばし野鳥クラブ主催の会場で活動します。

集合場所は 野鳥観察会と同じ、集合時間は9時30分。軍手、タオル、持参。汚れても良い服装でご参加ください。詳しくは www.cleanaid.jp へアクセスしてください。

ナチュラル活動参加 申込み書

参加されるイベントの()欄に○印を、参加される人数も必ずご記入ください。

メールの場合は下記と同一の内容をメール本文にご記入の上お送りください。

() 第2回 荒川野鳥観察 にみんな集まれ！

() 荒川クリーンエイド

ご参加人数 大人高校生以上()人 子ども小学校3年生以上()

(ふりがな)

●お名前

●

●ご住所

●

●電話番号

●

●メールアドレス

●(携帯可)

☆諸事情により、中止が決定した場合は、当日の8時半までにお知らせいたします。

☆お知らせいただいた個人情報は、NPO法人センスオブアースが、個人情報に関する諸法令を遵守し管理いたします。

お申込FAX E-MAIL NPO センスオブアース宛

FAXで…03-3960-6053 e-mailで…info@npo-soe.jp